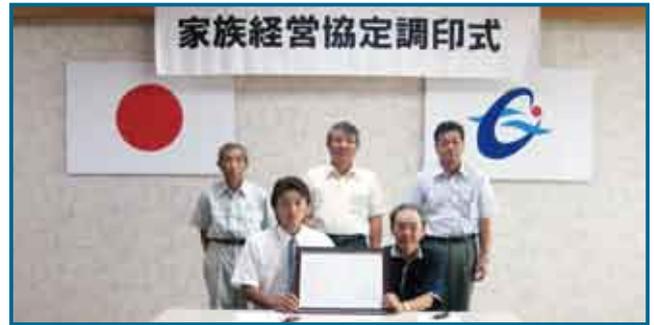


My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

↓経営協定を結んだ岩塚さん親子（一列目）



★ 町 コミュニティ（宝くじ）助成事業 内 25カ所に防犯灯設置

町では平成21年度コミュニティ（宝くじ）助成事業で、町内13の自治公民館の25カ所に防犯灯を設置しました。これは周囲からの見通しを良くし、地域の安心・安全を確保するためのものです。

町民を交通事故などから守る防犯灯整備の費用は、宝くじの収益金で賄われています。



↑蔵之元に設置された防犯灯

★ や 岩塚さん一家が農業家族経営協定 する気と責任が生まれ経営発展

9月3日、指江庁舎で農業家族経営協定調印式があり、福ノ浦の岩塚道春さんと息子の裕次郎さんが協定を結びました。

岩塚さん一家はブロイラーを飼育していて、今回の協定を機会に農業経営の基盤強化資金を活用し、規模拡大を図る予定です。

家族経営協定は、経営上の役割分担や収益の配分、将来の目標などが決まることで、配偶者や後継者にやる気と責任が生まれ、経営の発展にもつながります。

★ 悲 杉ノ段招魂祭 惨さと平和の尊さを伝える

明治維新以降の戦争で亡くなられたかたがたを慰霊する杉ノ段招魂祭が9月27日、杉ノ段招魂墓地でありました。

遺族や団体関係者、消防団員らが参列して、しめやかに神事が執り行われ、川添町長が「戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えていかなければならない」とあいさつ。戦没者の冥福を祈り、平和の誓いを新たにしました。

続いて招魂墓地下の広場で、ちびっ子相撲や剣道、弓道が奉納されました。どの試合も熱戦が繰り広げられ、懸命に競い合う姿に、観覧席からたくさんの歓声や拍手が送られました。



↑熱戦を繰り広げる豆力士たち

←戦没者の冥福を祈り、舞を奉納